

山形県にある火山

～火山さいがいになえる～

小学生用(下学年)

山形県には火山があります。

山形県には、みなさんに知っておいてほしい火山が4つあります。ふん火するとおそろしい火山ですが、いつもは、おんせんや、きれいなふうけいで私たちをたのしませてくれます。



ちょうかい山



ひじおり

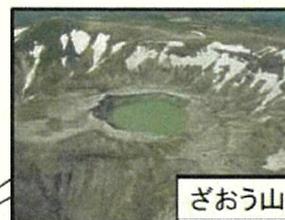


ちょうかい山

ひじおり

ざおう山

あづま山



ざおう山



まるやまさわ
丸山沢の
ふん気



あづま山

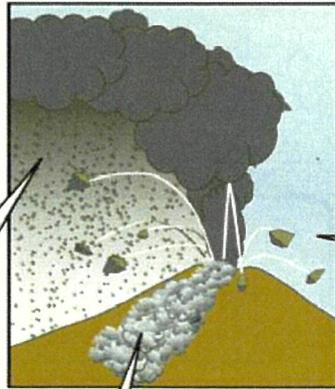


おおあなかこう
大穴火口の
ふん気

火山がふん火すると、こんなことがおこります。

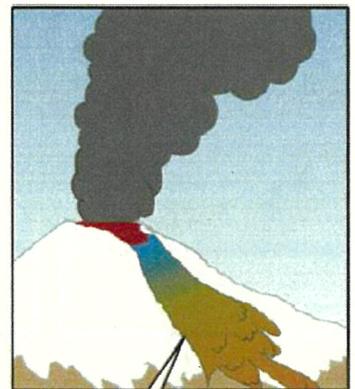
火山ばい

すなのようなつぶが、かぜと
いっしょにとばされてきて
まちにつもります。



ふん石

ふん火の
いきおいで、
石やいわが
とんできます。



火さいりゅう

火山ばいや石が、ふん火
で出てくるとてもあついガスとまじりあい、
こうそくどうろのじどう車のよなはやさで
山にそってながれます。

火山でいりゅう

水とまじった火山
ばいが、じどう車なみのはやさで、
たにをながれくたります。



学校でべんきょうしているとき、火山が
ふん火したら、先生のいうことをよくきいて
ひなんしましょう。



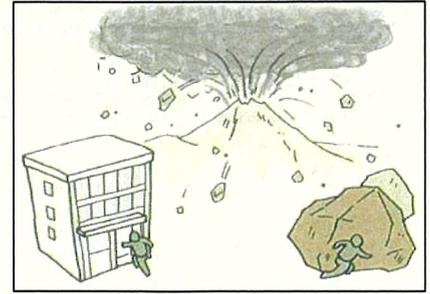
火山のふん火には、どうじゅんびしたらいいですか。



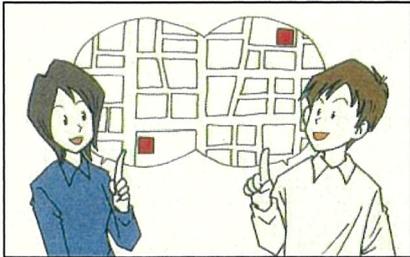
ふん火したときに、じぶんのいえに、どんなきけんがあるのか、おとうさん、おかあさんとたしかめましょう。



「にげてください」などのおしらせがあったときは、すぐになげましょう。



火山からはなれていても、小さな石がとんできます。がんじょうなたてもものの中に、すぐにひなんしましょう。



山の上では、ひなんごやの中になげたり、大きないわのかげにかくれましょう。

みんなで話し合ってみよう！

やまがたけん

山形県にある知っておきたい火山をかくにんしよう(4つあります)。

火山がふん火したとき、じぶんのいえにどんなきけんがあるのか、おうちの人とかくにんしよう。

発行：平成 29 年 6 月

発行者：山形地方気象台、山形県教育委員会

問い合わせ先：山形地方気象台 TEL：023-622-0632

山形県にある火山

～火山災害に備える～

小学生用(上学年)

山形県内の活火山

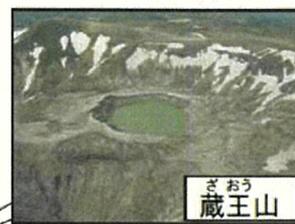
活火山は、ほぼ1万年前以内にふん火したことがあるか、今も活発にふん気をあげている火山のことをいいます。ふん火した場合は、おそろしい災害を起こすことがあります^{さいがい}が、ふだんは美しい景色や温泉などで私たちを楽しませてくれます。



鳥海山



ひじおり 肘折



蔵王山



まるやまきわ丸山沢のふん気



あずま吾妻山

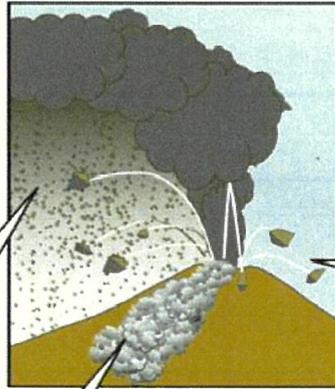


おおあなかこう大穴火口のふん気

火山がふん火すると、こんなことが起こります。

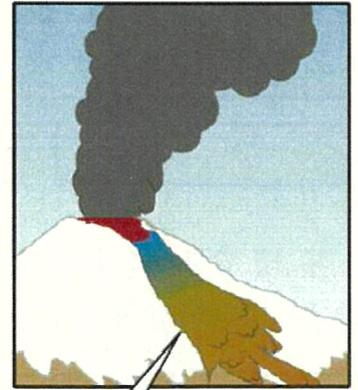
火山ばい

細かいすなのようなつぶが、風に流されて遠くまで飛び、積もります。



ふん石

ふん火のいきおいで岩や石がふき飛び、風によって町にふることもあります。



火さい流

火山ばいや石が、ふん火で出てくるとも熱いガスとまじり合い、高速道路の自動車のような速さで山を流れ下ります。

火山でい流

積もった火山ばいや石が、雨や雪がとけた水とまじってどろのようになり、自動車なみの速さで谷沿いに流れ下ります。



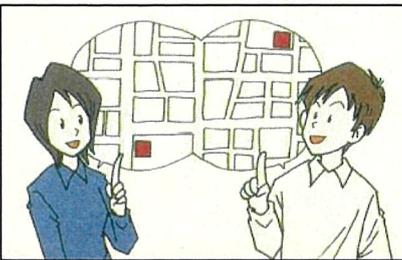
学校で勉強中に火山がふん火したら、先生の指示にしたがい、ひなんしましょう。



火山のふん火への備え

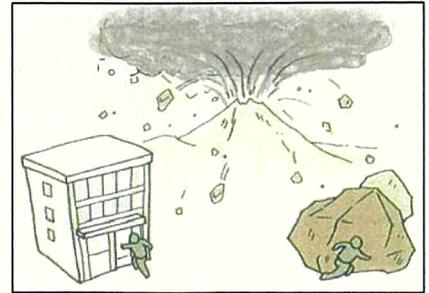


ふん火した時に、きけんな場所や、にげるところなどが書かれた地図(火山防災マップ)を見て、自分の家にどんなきけんがあるのかをたしかめておきましょう。



登山に行く前に、気象台ホームページなどで、家の人とふん火けいほうなどの情報を確認しましょう。

ひなん小屋や、ひなんするための道がどこにあるかも調べて、立入きん止のきけんな場所には行かないようにしましょう。



ふん火すると、風向きによっては小さなふん石が風に流されて遠くまでふるため注意が必要です。がんじょうな建物の中か岩陰に入れば、小さなふん石に当たらずにすみませう。

登山のときは、大人といっしょに山を下りませう。

みんなで話し合ってみよう！

山形県にある活火山を確認しよう(4つあります)。

学校で勉強中に火山がふん火したときは、どうすればいいですか。

火山がふん火したとき、自分の家にどんなきけんがあるのか、家の人と確認しよう。

発行：平成 29 年6月

発行者：山形地方気象台、山形県教育委員会

問い合わせ先：山形地方気象台 TEL:023-622-0632

山形県にある火山

～火山災害に備える～

中学生用

山形県内の活火山

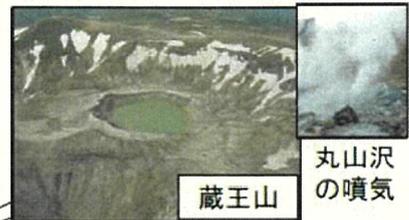
活火山は、ほぼ1万年前以内に噴火したことがあるか、今も活発に噴気をあげている火山のことをいいます。火山が噴火すると恐ろしい災害を起こします。一方、普段は景色や温泉などで私たちの暮らしに豊かな恵みを与えてくれます。



鳥海山



肘折



蔵王山

丸山沢の噴気



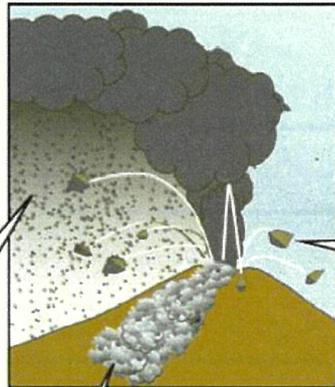
吾妻山

大穴火口の噴気

火山が噴火すると、こんな現象が起こります。

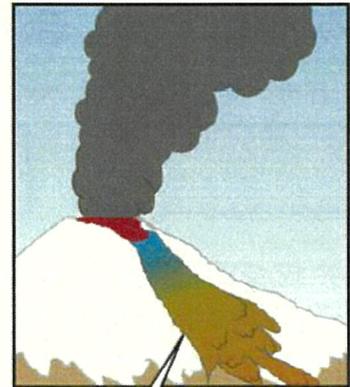
火山灰

溶岩の破片などが吹き上げられた細かい粒で、小さいほど風に流されて飛び、離れた場所でも積もります。



噴石

噴火によって吹き飛ばされる岩石で、大きなものは建物の屋根を打ち破るほどの破壊力があります。



火砕流

高温の火山ガスや空気などと、火山灰や岩石が一体となり、山の斜面を時速100km以上で流れ下ります。

火山泥流

噴火の熱が積雪を一気に融かし、その水や雨水が、岩石や火山灰と混じって谷浴い流れ下ります。その速さは時速60kmにもなることがあります。

学校で勉強中に火山が噴火したら、先生の指示に従い、避難しましょう。



このほかにも、火山ガスや溶岩流など、危険な現象があります。

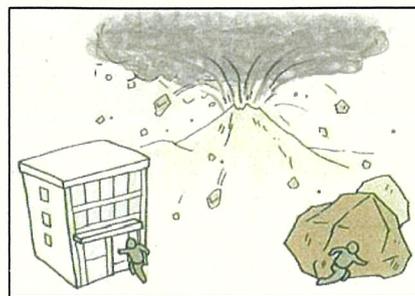
火山噴火への備え



普段から、噴火の際に危険な範囲などが記載されている火山防災マップを確認し、自分の家にどんな危険があるのか確認し、持ち出し品の準備をしておきましょう。

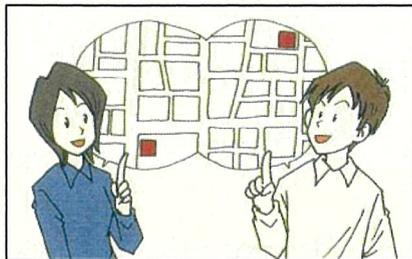
登山の前に、気象台ホームページなどで噴火警報などの情報をお確かめしてから出かけましょう。

避難小屋や避難ルートも調べておいて、自治体などが立入禁止にしている危険な場所には行かないようにしましょう。



噴火時の風下側では、小さな噴石が風に流されて遠方まで降るため、注意が必要です。頑丈な建物の中や、岩陰などに避難しましょう。

登山のときは、様子を見てできるだけすぐに下山しましょう。



みんなで話し合ってみよう！

山形県にある活火山を確認しよう(4つあります)。

学校で勉強中に火山が噴火した時はどうすればいいですか。

火山が噴火したとき、自分の家にどんな危険があるのか確認しよう。

発行：平成 29 年 6 月

発行者：山形地方気象台、山形県教育委員会

問い合わせ先：山形地方気象台 TEL:023-622-0632